

Emiliano Buis 教授来日・古代ギリシア史特別講演・研究

ブエノス・アイレス大学 Emiliano Buis 教授を招聘し、下記の講演会、研究会を開催します。

① 古代ギリシア法と文学特別講演 Special Lecture on Ancient Greek Law and Literature

3月13日(木) 16:30～

会場：大阪大学豊中キャンパス法経研究棟4階大会議室
(ハイブリッド)



Emiliano Buis, "Law as *poiesis* in Aristophanes: fiction, materialism and the management of legal objects on the comic stage"



② 国際研究セミナー「古典期アテナイの政治と文化」 International Research Seminar "Culture and Politics in Classical Athens"

3月15日(土) 13:00～

会場：名古屋大学 文学部 110 大会議室



報告1 Siqi Jiang (Nagoya), "Appointment of Secretaries in Classical Athenian Democracy"

報告2 Yoshihisa Kawamoto (Nagoya), "*Hosia Chremata* and the Athenian Central Finance"

報告3 Noboru Sato (Kobe), "Public speaker and audience in Aristophanes' comedies"

報告4 Emiliano Buis "Playing (with) diplomacy: literary echoes of ambassadorial speech in Greek Old Comedy"

③ 西洋古代史特別講演 Ancient Greek and Roman History Special Lecture

3月17日(月) 16:00～ 会場：名古屋大学 文学部 127 講義室 (ハイブリッド)

Emiliano Buis "Sentimental lawmaking: Draco, Solon and the normative foundation of collective emotions in Athenian Law" 「感情的立法：ドラコン、ソロンとアテナイ法にみる集団的感情の規範となる基礎」



エミリアーノ・ブイス教授は、古代ギリシアの喜劇と法、演説の専門家であるとともに、現代の国際法・人権の専門家でもある。本務校ブエノス・アイレス大学では教授として国際法と古代ギリシア古典の研究・教育に従事している。このほか、アルゼンチン国家科学技術研究評議会常任研究員、アルゼンチン古典学会会長など、種々の要職を務め、さらにパリ第1、第2、マドリード、アテネ、ストラスブール、メキシコなど各地で招聘教授の経験も持つ。



参加無料。使用言語は英語。③は学生向けに日本語の要旨なども準備します。参加希望の方は申し込みサイト (<https://forms.gle/xsywEio4RR1Sflpk8>) からお申し込みください(左のQRコードからもアクセスできます)。締切は【2月25日(火)】とします。登録メールアドレス宛に原稿や参加URLなどをお知らせいたします。その他、ご質問などありましたら、佐藤昇(神戸大学、[nsato\[at\]lit.kobe-u.ac.jp](mailto:nsato[at]lit.kobe-u.ac.jp)) までご連絡ください([at]は@に変更してください)。

以上の集会は科研費 24H00099, 21K00940, 23K22050 の支援を受けています。